

Q1 フリースクール名をお教えてください。

Q2 あなたの団体の活動は次のどれに当てはまりますか。
もっとも近いものを1つだけ選んでください。

1. フリースクール
2. フリースペース
3. 居場所
4. オルタナティブスクール
5. 塾・予備校
6. サポート校
7. その他

Q3 あなたの団体の運営主体は次のどれにあたりますか。
もっとも当てはまるものを1つだけ選んでください。

1. 個人（夫妻・家族も含む）
2. 親の会など、数人の任意団体
3. NPO法人
4. 有限会社・株式会社等の法人
5. 福祉法人・医療法人等の公益法人
6. 行政・公的機関
7. 学校法人
8. 上記以外の運営主体

Q3-1 【Q3で2～8 とお答えの方におたずねします】
運営主体となっている組織等の名称を教えてください。

Q4 【全員の方に】あなたの団体が設立された経緯として、もっとも近いのは次のどれですか。当てはまるものを一つだけ選んでください。

1. 不登校の親の会から生まれた
2. 子どもの集まりが発展して生まれた
3. 自分の子どもの通う場をつくりたかった
4. 市民として居場所を作りたかった
5. 塾が発展して
6. 海外のフリースクール・オルタナティブエデュケーションに触発を受けて
7. その他

Q5 あなたの団体とその活動における、理念・方針・目標などを具体的に教えてください。

Q6 あなたの団体では、次のような会議・ミーティングなどがありますか。当てはまるもの全てを選んでください。

1. 子ども・若者による会議・ミーティング
2. 子ども・若者の代表による会議・ミーティング

3. 保護者会・父母会
4. スタッフミーティング
5. 運営のための会議（運営会議、理事会など）
6. 専門家協力者による会議

Q6- 1 Q6以外で、特徴的な会議・ミーティングなどありましたら、簡単にその内容を教えてください。

Q7 あなたの団体における次のような意思決定（①～⑤）について、表に挙げた人たち（[1]～[7]）は関わっていますか。当てはまる人全てを選んでください。

	[1] 子ども ・若者	[2] 子ども ・若者の 代表	[3] 親	[4] スタッ フ	[5] 団体の 代表者・ 経営者	[6] 大人の 代表者	[7] その他 （具体的に）
①スタッフの人事権							
②財政・運営について							
③子どもの生活ルール							
④イベント・行事							
⑤子どものプログラム							

Q8 あなたの団体は、Q2でお答えになった活動以外にどのような事業を行っていますか。当てはまるもの全てを選んでください。

1. 他の運営は行っていない
2. 他の子どもの場や活動の運営にも携わっている
3. 学童保育の事業を行っている
4. 学習塾を行っている
5. 親の会の活動を行っている
6. ホームエデュケーション支援活動を行っている
7. その他の形で子ども・若者の成長支援等の活動を行っている
8. 通信制高校の運営
9. その他

Q9 あなたの団体の活動が対象としている子ども・若者の年齢は何歳ですか。次の選択肢の中から当てはまるものを選択し、（ ）欄に数字を入れてください。

1. 下は（ ）歳から、上は（ ）歳まで
2. 下は（ ）歳から、上限は設けていない
3. 下限は設けておらず、上は（ ）歳まで
4. 下限・上限とも設けていない
5. その他（ ）

Q10 入会に際して、子ども・若者本人の意思は聞いていますか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

1. 本人の意志を確認し、意志がある場合のみ入会している
2. 本人の意志にかかわらず、入会している場合がある
3. その他（具体的に）

Q11 本人と家族が入会の意志を持っている場合でも、入会を受け入れない条件が年齢以外にあれば、具体的にお答えください（年齢以外に条件がない場合は「1. ない」を選んでください。）

1. ない
2. ある（ ）

Q12 受け入れ時期については、次のどれに相当しますか。1つだけ選んでください。

1. 随時受け入れている
2. 定まった受け入れ時期がある
3. その他（具体的に）

Q13 入会に際して、見学・体験入会などがありますか。1つだけ選んでください。

1. ある
2. ない
3. その他

Q14 退会に際して、条件はありますか。もっとも当てはまるものを1つだけ選んでください。

1. 入会時に在籍期間が決まっていて、その期間まで
2. 本人の意思に応じて随時
3. 本人の意思に応じて、決まった退会時期（年度末、学期末など）に
4. その他（具体的に）

Q15 フリースクールでの活動中に子どもがICT 機器（スマホ・タブレット端末・PC 等）を活用することはありますか？

1. ある
2. ない

※「1. ある」と答えた方は以降の質問にお答えください。

Q16 どのような活動場面でICT 機器を活用していますか？（複数選択可）

1. 教科等の学習
2. 教科等の学習以外の活動（自由記述）

Q17 使用している端末は誰のものですか？（複数選択可）

1. 子ども
2. 保護者

3. フリースクール
4. 学校等
5. その他（自由記述）

Q18 利用しているサービスやアプリについて教えてください。（複数選択可）

1. 子どもの在籍校でも使っているもの
2. フリースクールで用意しているもの
3. 子どもが見つめてきたもの
4. その他（自由記述）

Q19 ICT を活用した学習等について在籍校との連携を行っていますか？（複数選択可）

1. 特に連携は行っていない
2. 学習状況・学習履歴の共有等に使っている
3. 在籍校の通知表等に反映されている
4. 在籍校で出席扱いとする際の根拠資料の1つとなっている
5. その他（自由記述）

Q20 進路について伺います。21年度の卒業・退会の人数を記入の上、それぞれの進路の該当人数を記入して下さい。一人の卒業・退会で二つ以上該当がある場合、主な一つをカウントして下さい。

2021年度卒業・退会の人数	[]人
在籍校に復帰	[]人
中学に進学	[]人
高校に進学	[]人
専門学校に進学	[]人
短大・大学に進学	[]人
アルバイト・パートなど	[]人
就職	[]人
個人事業主・フリーランス	[]人
主に家で過ごしている	[]人
その他	[]人

Q21 2016年に教育機会確保法(義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保に関する法律)が成立しました。この法律を下記の人々はどのくらい知っていると感じられていますか。それぞれ当てはまるものを選んでください。

	かなり知られている	ある程度知られている	あまり知られていない	ほとんど知られていない
親				
子ども				
学校				
行政				
社会一般				

Q22 教育機会確保法の施行によって変化はあったと思いますか。当てはまるものを一つ選んで下さい。

- 1.変化があった
2. 変化がなかった
- 3.どちらとも言えない

SQ「1. 変化があった」と答えた方にお聞きします。その変化はフリースクールにとって良い変化だったでしょうか。当てはまるものを一つ選んで下さい。SA

- 1.フリースクールにとって良い変化だった
- 2.良くない変化だった
3. どちらとも言えない

現在、利用している子どもについてうかがいます。

Q23 あなたの団体では、「会員制度」や「登録制度」を設けていますか。次の中からもっとも近いものを1つだけ選んでください。

1. 「会員制度」・「登録制度」を設けている → Q 2 3-1～3へ

（利用するにあたっては「入会（入学）」または「登録」をする）

2. 特に「会員」の制度を設けておらず、利用するたびに氏名等を申し出る
3. 名前等を申し出ずに、誰でも利用できる
4. その他（具体的に）

2～4の場合はQ24へ

Q23- 1 【Q23で 1 とお答えの方におたずねします】

現在所属（登録）している子ども・若者について、2022年3月31日現在の人数を教えてください。

《現在の所属（登録）人数》	男性（人）	女性（人）
小学校入学未満		
小学校 1 ～ 3 年生		
小学校 4 ～ 6 年生		
中学生		
中卒以上 15 歳～ 19 歳		
20 歳以上		
計		

Q23- 2 【Q23で 1 とお答えの方におたずねします】 設立からの在籍（登録）者数は、累積しておよそ何人ですか。

○ 人

Q23- 3 【Q23で 1 とお答えの方におたずねします】 在籍期間についておたずねします。

この 1 年間に退会した人について、在籍期間を平均するとどのくらいですか。次の中から 1 つだけ選んでください。

1. 6 ヶ月未満
2. 6 ヶ月以上 1 年未満
3. 1 年以上 2 年未満
4. 2 年以上 3 年未満
5. 3 年以上 5 年未満
6. 5 年以上

Q24 【全員の方に】 あなたの団体では、障がいがあるとされている子を受け入れていますか。

1. 受け入れている
2. 受け入れていない → Q25へ

Q24- 1 【Q24で 1 とお答えの方におたずねします】 あなたの団体では、どのような障がいのある子どもが通所していますか。当てはまるもの全てを選んでください。

1. 脳性マヒ
2. 難病
3. 視覚障がい（盲目）
4. 視聴障がい
5. 知的発達症（発達遅延）
6. 言語症（言語障がい）

7. LD
8. ADHD
9. 自閉症スペクトラム（アスペルガー障がい）
10. LGBTQなど（性同一性障がい）
11. その他

※前回の調査との比較のため括弧の中では前回の表記を示させていただきます。

Q24－2【Q24で1 とお答えの方におたずねします】あなたの団体ではおおよそ何名の障がいをもっているとされている子が通所していますか。

○ 人

Q25【全員の方に】あなたの団体では、子どもの活動に際して、何か保険に加入していますか。加入している場合はその保険名をお書きください。

1. 加入している（保険名 ）
2. 加入していない

Q26 あなたの団体の活動には、普段1日（1回）あたり平均して、何人の子ども・若者が通っていますか。

《通ってくる人数：1日平均》	男性（人）	女性（人）
小学校入学未満		
小学校1～3年生		
小学校4～6年生		
中学生		
中卒以上 15歳～19歳		
20歳以上		
計		

活動場所についてうかがいます。

Q27 あなたの団体の活動場所について、もっとも当てはまるものを1つだけ選んでください。

1. 固定した常設スペースを持っている → Q27-1へ
2. 固定したスペースを持っているが、別の場所で活動することが多い → Q27-1へ
3. 固定した場所は持っていない

Q27－1【Q27で1～2 とお答えの方におたずねします】ふだん活動している場所は、あなたの団体だけが使っていますか。それとも他の団体との共有ですか。もっとも当てはまるものを1つだけ選んでください。

1. 自分の団体が占有している
2. 他団体とスペースを共有している

3. その他（具体的に）

Q28【全員の方に】次の活動（①～⑭）は、どのような場所で行っていますか。それぞれについて「1.主に自分の場所で」～「3.その他」のいずれか1つを選んでください。

	主に自分の 場所で	主に他の 場所を借りて	その他 （具体的に）
①屋外スポーツ			
②屋内スポーツ			
③学習			
④カウンセリング			
⑤音楽			
⑥料理			
⑦工作・ものづくり			
⑧食事			
⑨ミーティング			
⑩事務			
⑪応接			
⑫宿泊			
⑬集会			
⑭演劇・舞台表現			

Q29 あなたの団体は、体育館・プール・運動場や、公民館など、公共施設等を利用する際に、次のような優遇を受けることがありますか。当てはまるもの全てを選んでください。

1. 施設利用の予約が、一般予約の前に優先的にできる
2. 一般利用より安く利用できる
3. 無料で利用できる
4. その他、利用しやすいように、行政に対応してもらっていることがある
5. 以上のようなことはない

Q30 団体で使用・所有している設備についてお聞きます。次のそれぞれ（a.～t.）について、「1.ある」～「4.必要ない」のいずれか1つを選んでください。

a. パソコン	ある	検討・準備中	必要だが無い	必要ない
b. インターネット環境				
c. テレビゲーム				
d. テレビ				
e. 卓球台				
f. ホワイトボード・黒板				
g. 学校机（個人用）				
h. ピアノ				
i. 音楽機材				
j. 調理設備				
k. 美術設備				
l. スポーツ用具				
m. 遊具（ブロック、トランプ等）				
n. エアコン				
o. 印刷機				
p. コピー機				
q. 車				
r. ビデオカメラ				
s. お風呂・シャワー				
t. トイレ				

Q30－ 1 あなたの団体で持っている特徴的な設備・施設がありましたら、具体的に教えてください。

Q31 あなたの団体の活動は主にどのような形態で行っていますか。次の中からもっとも当てはまるものを1つだけ選んでください。

1. 通所型のみ
2. 宿泊型（全寮制）
3. 通所型と宿泊型（寮）の両方
4. その他（ ）

日常の活動内容や、子どもたちの過ごし方についてうかがいます。

Q32 子どもの活動のための開室日数と、開室時間は平均してどのくらいですか。
※大人のための時間（父母会、スタッフミーティングなど）は除きます。

- 1.開室日数 ○日
- 2.開室時間 ○時間

Q33 子どもが通って来る時間、帰る時間は決まっていますか。1つだけ選んでください。

1. 決まっている
2. 開室している時間ならいつでも通所・帰宅してよい
3. その他

Q34 子どもが参加する活動時間に土日は含まれていますか。もっとも当てはまるものを1つだけ選んでください。

1. 基本的に平日（月～金）のみの活動である
2. 毎週土曜日・日曜日のどちらか（または両方）にプログラムがある
3. 毎週でないが（たとえば第3土曜日のように）定例で土日にプログラムがある
4. 土曜日・日曜日のみの活動である

Q35 子どもたちの学習はどのように進めていますか。当てはまるもの全てを選んでください。

1. 教科学習の補充を主とする
2. 上級学校受験をサポートする
3. 高卒認定試験の受験をサポートする
4. 通信制高校通学をサポートする
5. 独自のプログラムをもっている
6. その他の方法で、学習をすすめている
7. 特に学習のサポートは行っていない

フリースクールでの学びの活動についてうかがいます。

※ここでいう「学び」とは教科学習に限らず、全般的な学びを指します。

Q36 定期的に学びのプログラムはありますか。当てはまるものをすべて選んで下さい。

1. 個別指導
2. 授業
3. 体験的な学び
4. 表現的な学び
5. その他()

Q37 学びのプログラムに参加している子どもの人数を教えてください。当てはまるものをそれぞれ一つ選んで下さい。

- A.個別指導形式：1. 1人 2. 2～3人 3. 4～5人 4. 6人～
B.授業形式：1. 2～5人 2. 6～10人 3. 11～15人 4. 16人～

Q38学びのプログラムで教える人は誰ですか。当てはまるものをすべて選んで下さい。

1. スタッフ
2. 外部講師
3. ボランティア
4. 親
5. その他（ ）

Q39学びのプログラムで使っている教材はどのようなものですか。当てはまるものをすべて選んで下さい。

1. 学校の教科書
2. 学校配布のプリント等
3. ICT教材
4. 市販教材
5. 通信制高校のレポート
6. フリースクール独自の教材
7. 一般の図書・ビデオなど
8. その他（ ）

Q40あなたのフリースクールでは、特定の通信制高校と連携していますか。当てはまるものを一つ選んで下さい。

1. している
2. していない

Q41 次のような活動を定期的な形（プログラムなど）で行っていますか。当てはまるもの全てを選んで下さい。また、子どもが必ず出なければいけないプログラムがあれば、当てはまるものをすべて選んでください。

	定期的な形（プログラムなど）で行っている	子どもが必ず出なければいけないプログラム
1. 教科学習		
2. 体験的な学び		
3. スポーツ		
4. 実験		
5. 料理		
6. 工作、ものづくり		
7. 絵画・工芸		

8. 漫画・イラスト		
9. 楽器		
10. コーラス・合唱		
11. 演劇		
12. ダンス		
13. 通信・同人誌づくり		
14. 映像作成		
15. その他の表現活動		
16. 野外活動		
17. 農作業		
18. 飼育		
19. 読書・読み聞かせ		
20. 他のフリースクール 交流		
21. 地域交流		
22. 国際交流		
23. その他外部との交流		
24. 仕事体験		
25. 職業訓練		
26. 野外活動		
27. ボランティア活動		
28. 外遊び		
29. お泊まり会		
30. ミーティング		
31. 委員会		

32. サークル活動		
33. 道徳		
34. 宗教		

Q41- 1 あなたの団体の特徴的なプログラムなどがありましたら、具体的に教えてください。

Q42 Q41で回答された定期的な形（プログラムなど）ではないが、子どもたちの日常の過ごし方として、行っている活動について、当てはまるもの全てを選んでください。

1. 教科学習
2. 体験的な学び
3. スポーツ
4. 実験
5. 料理
6. 工作、ものづくり
7. 絵画・工芸
8. 漫画・イラスト
9. 楽器
10. コーラス・合唱
11. 演劇
12. ダンス
13. 通信・同人誌づくり
14. 映像作成
15. その他の表現活動
16. 野外活動
17. 農作業
18. 飼育
19. 読書・読み聞かせ
20. 他のフリースクール交流
21. 地域交流
22. 国際交流
23. その他外部との交流
24. 仕事体験
25. 職業訓練
26. 課外活動
27. ボランティア活動
28. 外遊び
29. お泊まり会
30. ミーティング
31. 委員会
32. サークル活動
33. 道徳

34. 宗教

Q42- 1 日常の過ごし方としての活動で、特徴的なことがありましたら、具体的に教えてください。

Q43 年間の行事として行っているものとして、当てはまるもの全てを選んでください。

1. 運動会
2. 文化祭
3. 観劇
4. 映画上映
5. 講演会
6. 体験旅行（国内）
7. 体験旅行（海外）
8. キャンプ
9. スキー
10. 水泳（海・プール）
11. 入学式
12. 卒業式
13. 周年祭
14. 春休み
15. 夏休み
16. 冬休み

Q43- 1 特徴的な年間の行事があれば、具体的に教えてください。

Q44 プログラムなど定期的な形での活動への参加について、子どもの意志はどのように反映されていますか。もっとも当てはまるものを1つだけ選んでください。

1. 参加するプログラムは決まっている
2. 選択することができるが、どれかのプログラムには参加することになっている
3. プログラムへの参加は、でないことも含めて選択できる
4. その他（ ）

Q45 子どもの出席（通所）について、次のうち当てはまるものを1つだけ選んでください。SA

1. 原則として、出席（通所）しなければならない
2. 出席（通所）はその子の自主的な判断を尊重
3. その他（ ）

Q46 子どもが活動のルールに反したときに、以下のような指導はありますか。当てはまるもの全てを選んでください。

1. 当番などの義務
2. 訓戒・口頭での注意
3. 反省文
4. ミーティングで議論
5. 自宅謹慎

6. 退会
7. その他

Q47 通知票や面談などの形で、所属する子どもたちについての評価を行っていますか。当てはまるもの全てを選んで下さい。

1. 子どもに向けて評価を行っている
2. 保護者に向けて評価を行っている
3. 在籍校に向けて評価を行っている
4. 受験校・進学予定校に向けて評価を行っている
5. その他（ ）
6. 評価は行っていない

Q47－1 具体的に評価はどのような形で行っていますか。具体的に教えてください。

子どもが在籍している学校との関係についてうかがいます。

Q48 学校に対して、出席報告はどのような形をとっていますか。もっとも近いものを1つだけ選んでください。

1. 原則として、出席報告などを提出している
2. 学校側からの求めに応じて、出席報告などを提出している
3. どのような場合でも、出席報告などは提出していない
4. その他（ ）

Q49 担任や学校側との情報交換はどのような形をとっていますか。もっとも近いものを1つだけ選んでください。

1. 原則として、担任や学校側との情報交換を行っている
2. 学校からの求めに応じて、担任や学校側との情報交換を行っている
3. どのような場合でも、担任や学校側との情報交換は行わない
4. その他（ ）

Q50 学校と連絡を取るときに、親や本人の希望を聞いていますか。もっとも近いものを1つだけ選んでください。

1. 親・本人ともに希望を聞いている
2. 親のみに希望を聞いている
3. 本人のみに希望を聞いている
4. 親・本人ともに希望を聞いていない
5. 連絡を取ることはない
6. その他（ ）

Q51 小・中学生の在籍校から、出席扱いをされていますか。もっとも近いものを1つだけ選んでください。

1. 全ての子について出席扱いとされている
2. 大部分の子について出席扱いとされている

3. 一部の子については、出席扱いとされている
4. 全ての子について出席扱いが認められていない
5. その他（ ）

あなたの団体の活動に関わっているスタッフについてうかがいます。

Q52 あなたの団体の活動に関わっているスタッフの人数について、詳しく教えてください。

	人数（人）
常勤・有給スタッフ	
常勤・無給スタッフ	
非常勤・有給スタッフ（講師・アルバイト含む）	
非常勤・無給スタッフ（無償ボランティア含む）	
合 計	

Q53 常勤・有給のスタッフについておたずねします。次のうち当てはまるものを1つだけ選んでください。

1. 有給のスタッフのほとんどは、団体からの給料を主たる収入としている
2. 有給のスタッフの半数程度は、団体からの給料を主たる収入としている
3. 有給のスタッフのほとんどは、団体からの給料以外を主たる収入としている
4. 常勤・有給のスタッフはいない

Q54 有給スタッフについて、次のような待遇はありますか。当てはまるもの全てを選んでください。

1. 有給休暇
2. 育児休暇
3. 産休（産前休暇・産後休暇）
4. 介護休暇・休職
5. ボランティア休暇
6. 病気休職
7. 通勤手当・交通費支給
8. 健康保険
9. 厚生年金
10. 住宅手当
11. 残業手当
12. 家族手当
13. 健康診断
14. 雇用保険
15. 退職金
16. 賞与・期末手当
17. 定期昇給

- 18. ボランティア保険
- 19. 労災保険
- 20. 労働保険
- 21. その他

財政・経営についてうかがいます。

Q55 団体の財政規模について教えてください。
※昨年度の場合でお答えください。おおよそで結構です。
円

Q56 会費を納入している人について、人数と会費額をお答えください。

	人数	会費
子ども会員・利用者		
会員（親・活動参加者）		
支援会員・賛助会員		
その他（具体的に）		

Q57 家庭の状況などの事情で、会費の減免などを行っていますか。当てはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. （ ）割程度の家庭の会費を減免している
- 2. もともと個々の家庭状況に応じて会費額を設定する制度になっている
- 3. 減免の制度はない

Q58 これまでに、経済的な理由で退会した子どもはいましたか。

- 1. はい
- 2. いいえ

Q.59 経済的な理由で入会を諦めた子どもはいましたか。

- 1. はい
- 2. いいえ

Q60 （特定の事業に対してではなく）団体運営に対して、財団・企業からの援助がありますか。

- 1. はい
- 2. いいえ

Q61 行政から何らかの援助や支援はありますか。

1. はい
2. いいえ

最後に活動上の問題点などについてうかがいます。

Q62 活動をしていく上で感じている問題点などがありましたら、自由にお書きください。

回答あり

Q63 その他、何でも自由にお書きください。

回答あり